管理者・運用責任者の方へ

ASM シリーズ

車内置き去り防止安全装置

あすみ

取扱・取付説明書

ASM-110（SMS 無し）

ASM-210（SMS 付き）

ごあいさつ

この度は車内置き去り防止安全装置『あすみ』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に本書記載の取扱方法や注意事項をよくお読みいただき、安全かつ正しい方法でご使用ください。

なお、本書には保証書が添付されています。安全管理マニュアルと共に大切に保管してください。

置き去り防止安全装置は、ヒューマンエラーによる置き去りを防止する上で補助的な役割をするものです。安全確認は、管理者責任のもとで確実に実施し、本安全装置の機能に依存しないように注意してください。

本装置は D.C.12V/24V 兼用です。車両のアクセサリー電源が 24V を超える場合は、ご利用になれません。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不明な点や記載もれなどお気付きの点がありましたら、株式会社アイティーシェルパまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替え致します。
- 本書に掲載されている内容は 2023 年 8 月 1 日現在のものです。
- 本書に記載されている製品仕様、デザインは、性能向上のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の掲載画像には若干の相違がある場合がございますのでご了承ください。

もくじ

車内置き去り防止安全装置『あすみ』

管理者・運用責任者の方へ 1
ごあいさつ 2
もくじ 3
注意事項の記号について 5
安全上の注意 6
使用上の注意 7
製品の特徴 8
　車内置き去り防止安全装置とは 8
　降車時確認式（ヒューマンエラー防止機能） 8
　センサー検知式（人感センサーによる検知機能） 8
車内置き去り防止安全装置の同梱物 9
　メインコントローラー 9
　人感センサー・ブザー停止スイッチ・ステータスモニタ 10
　外部警報器 10
　ケーブル類 11
取り付け全体イメージ図（シリーズ共通） 12
　取付時の注意事項 13
ブザー停止スイッチの操作方法 14
人感センサーの感度について 15
断線検知機能 16
日常点検 17
メンテナンスモード 18

SMS 通知の設定方法（ASM-210） 19
SMS 通知を受け取る場合 20
SMS 通知を停止する場合 21
SMS 通知の登録を確認する場合 22
SMS 通知機能 23
アフターサービスについて 24
アフターサービスについて 24
保証書について 24
修理を依頼されるときは 24
お問い合わせ先 25
保証規定 26
製品に関して 27
製品の動作条件について 27
主要装置／仕様一覧表 28

注意事項の記号について

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。



危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事項。



禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒント等を説明。また、製品を扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることで部品の寿命を延ばし、コンディションを最高に保つためのヒント等を説明。



強制

強制・制約・指示等を表す記号

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記しています。必ずお守りください。

安全上の注意

⚠ 危険

- 製品仕様以外の電源電圧で使用しないでください。火災、感電の原因になります。ショートにより、感電や機器が故障する恐れがあります。

⚠ 警告

- 本製品の取り付けには正しい車両電装知識が必要です。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行ってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損・故障などが発生しても当社では責任を一切負いかねます。
- 本製品を故意に分解・改造は絶対にしないでください。製品本来の機能を損なうのみならず重大な事故が発生する恐れがあります。また、分解および改造変更を行った製品の保証は行いません。
- 本製品を分解および改造変更は絶対にしないでください。
- 本製品は大音量のアラームを使用しています。人やペットが近くにいる時に鳴らさないでください。聴覚障害をおこす恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品のみで車内置き去りを完全に防止するものではありません。ヒューマンエラーによる置き去りを防止する上で補助的な役割をするものです。
- 安全管理は、管理者責任のもとで確実に実施し、本安全装置の機能に依存しないように注意してください。
- 万一、車内置き去りが発生しても当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を故意に分解、加工、改造変更は絶対にしないでください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品の内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品は低消費電力設計ですが、車両の使用・整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。１週間以上車両をご利用されない場合などは特に注意してください。
- 本製品の車内センサー検知による警告音・アラームは、周囲に異常を知らせるために大音量で鳴ります。騒音などにならないようセンサー感度調整を周囲の環境を考慮した上で調整してください。
- 取り付けには、車両電装知識が必要です。最寄りの取付店にお問い合わせください。

使用上の注意

禁止

- 本製品のメインユニットや付属のハーネスを傷つけたり、破損・加工・無理に引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因になります。
- 濡れた手で本製品・付属品を触らないでください。感電する恐れがありますので注意してください。

ヒント

- 人感センサーは、取り付け位置や向きなどによって感度が大きく変わります。
- 人感センサーの範囲・向きは、センサー部の設置場所により大きく変わります。
- 必要に応じて人感センサーの感度の調整をおこなってください。

必ずお読みください

- 本製品の動作に関わらず、犯罪・事故が発生しても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 地震・雷・風水害・火災・その他の事故による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用にて生じた付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社保証規定に基づき、製品の無償保証期間は１年（動作保証期間は３年または５年）です。
- 製品のメンテナンスにより機能の維持ができる場合には無償または有償による修理を行います。有償修理時に発生する代替品の貸与・部品交換費・出張費などは都度お見積りいたしますので、販売店・取付店までお問い合わせください。
- 本製品の仕様およびデザインは性能向上のため、予告なく変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

製品の特徴

車内置き去り防止安全装置とは

車内置き去り防止安全装置 ASM-110・ASM-210 は、車内の目視による確認を促し、車内に人が置き去りになっても車内センサーにより検知できる製品です。

降車時確認式（ヒューマンエラー防止機能）

エンジン停止後に車内ブザー（メロディ）が鳴ります。運転手は全ての座席を見回り、ブザー停止スイッチを押してください。

運転手がブザー停止スイッチを押さずに降車した場合、10 分後に外部警報器が鳴り周囲に知らせます。これにより車内置き去りを防止できます。

ブザー停止スイッチを押すか、エンジンが再始動されるまで車内ブザー（メロディ）と外部警報器が鳴り続けます。

外部警報器は 30 秒間の鳴動と 30 秒間の停止を繰り返します。

センサー検知式（人感センサーによる検知機能）

降車時確認式とは独立して、エンジン停止後から 15 分後に人感センサーが動作を開始します。運転者は自動検知式のセンサーが作動する 15 分以内に、全ての座席を見回り安全を確認し降車してください。

人感センサーが動体を検知すると外部警報器が鳴り続けます。ブザー停止スイッチを押すか、エンジンが再始動されるまで外部警報器が鳴り続けます。

鳴動回数に制限はなく、人感センサーが動体を検知するたびに外部警報器が鳴ります。

外部警報器は 30 秒間の鳴動と 30 秒間の停止を繰り返します。

人感センサーはエンジン停止後から 1 時間、動体があると反応します。

⚠ 注意

- エンジン始動後（ACC が ON の時）はいずれの機能も一時停止状態となります。

車内置き去り防止安全装置の同梱物

設置前に必ず下記の同梱物をご確認ください。

メインコントローラー

側面 1



上面



側面 2



人感センサー・ブザー停止スイッチ・ステータスモニタ

- 人感センサー　　2個



- ブザー停止スイッチ　1個



- ステータスモニタ　　1個



外部警報器

- 外部警報器　　1個

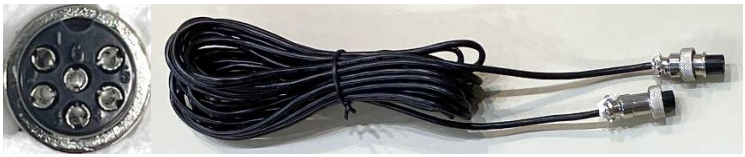


ケーブル類

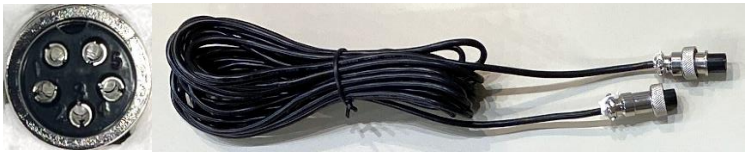
- 電源接続ケーブル（4 ピン）　　1本



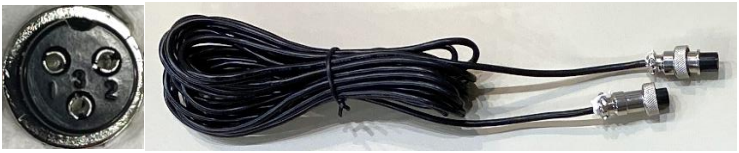
- ステータスモニタ用ケーブル（6 ピン）　1本



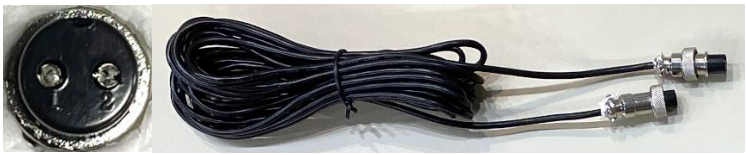
- ブザー停止スイッチ用ケーブル（5 ピン）1本



- 人感センサー接続ケーブル（3 ピン）　　2本



- 外部警報器用ケーブル（2 ピン）　　1本



取り付け全体イメージ図（シリーズ共通）

メインコントローラー側面





各接続コネクタの名称に注意し、各種ケーブルを接続してください。

【電源】

電源ケーブルをバッテリーに接続をして下さい。

【ホーン】

外部警報器



【モニタ】

ステータス
モニタ



【スイッチ】

ブザー停止
スイッチ



【S1～S4】

人感センサー

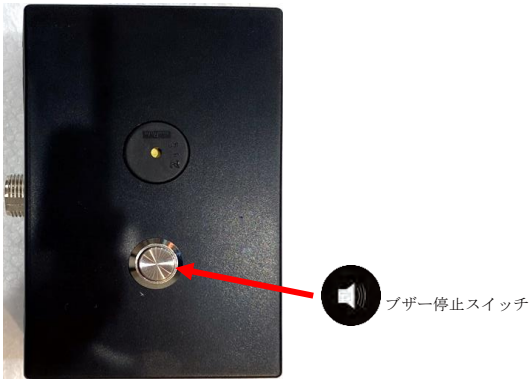


取付時の注意事項

⚠ 注意

- ACCから電源ケーブルを利用し、充分な電圧のある車載バッテリーに接続をして下さい。接続の際は、10A以上の電流が確保できる電源に接続してください。
- 電源ケーブルの接続については下記の通りとなります。
  赤：BAT（バッテリー）端子
  黒：GND（アース）端子
  黄：ACC（アクセサリー）端子
- ブザー停止スイッチは車両後方の天井部等に設置し、容易に手が届かない箇所に設置してください。
- 【ホーン】から外部警報器用ケーブルを利用し、外部警報器へ接続をして下さい。
- ダッシュボード等の直射日光の当たる位置に取り付けないでください。
- 配線の際はコルゲートチューブ等で適切な補強・振動対策をして下さい。
- 人感センサーは車内天井に均等に配置してください。車長が長い特殊な車両においては、オプションから追加の人感センサーをご購入ください。

ブザー停止スイッチの操作方法



- エンジンの停止後、車内ブザー（メロディ）が鳴ります。ブザー停止スイッチを押すと、車内ブザー（メロディ）が停止します。
- エンジンの停止から10分経過後、ブザー停止スイッチを押していない場合、外部警報器が鳴ります。ブザー停止スイッチを押すと、車内ブザーと外部警報器が停止します。
- エンジンの停止から15分後に人感センサーが反応すると、外部警報器が鳴ります。ブザー停止スイッチを押すと、外部警報器が停止します。
- ブザー停止スイッチを押してから3分経過後に人感センサーが反応すると、外部警報器が鳴ります。これはブザー停止スイッチを押すたびに繰り返します。
- エンジンの停止から1時間、人感センサーは動作し続けます。
- 外部警報器はいずれの場合も30秒間の鳴動と30秒間の停止を繰り返します。

人感センサーの感度について

車内の広さや設置位置など、必要に応じて人感センサーの感度調整をおこなう事ができます。



⚠ 注意

● 人感センサーを開ける場合、開口部を引っ張りすぎると、内部の配線が断線する恐れがあります。勢いよく開けたりしないよう細心の注意を払って作業をおこなってください。



● 感度調整箇所（写真2枚目右側の十字調整ネジ箇所）は左右に約180度回転します。無理に調整箇所を回さないようにしてください。

● 写真2枚目の状態で最大感度の状態となります。任意の感度に調整し、再度取付位置に設置をしてください。

ヒント

- 調整後は実際の搭乗者を乗せて、人感センサーの検知範囲をご確認ください。
- 車外の動きに対して過度に反応しないように人感センサーの感度や取り付け位置を調整してください。

断線検知機能

エンジン始動時に安全装置が正常に動作していることを必ず確認してください。ステータスモニタの緑色LEDが点滅している場合、車内ブザー・車外警報器・人感センサーの断線またはメインコントローラー（制御装置）の電源喪失・不具合が発生している可能性があります。

断線・不具合箇所	点滅回数
S1（人感センサー1）	1
S2（人感センサー2）	2
S3（人感センサー3）	4
S4（人感センサー4）	8
後部スイッチの固着	16

※赤色 LED が点灯した場合、機器類の断線・不具合の可能性があります。

※複数箇所の断線・不具合の場合、緑色 LED の点滅の合計回数で不具合箇所を特定できるようになっております。



ステータスモニタは運転手または管理者が目視できる位置に設置してください。

⚠ 警告

- 安全装置が異常（断線検知）のまま、本製品を使用しないでください。誤作動の原因になります。
- 安全装置が異常を示した場合、必ずメンテナンス作業を依頼し正常であることを確認してからご利用ください。
- 電源コード、ホーンのコードはコードが余った場合巻いて収納しないでください。ケーブルを巻くことによりケーブルがコイルとなり、不具合を起こす場合があります。

日常点検

1. ACCがONになるとステータスモニタの緑と赤のLEDが交互に0.25秒間隔で点滅します。（早い点滅）。60秒経過後、緑色LEDが点灯した場合、機器は正常に動作しています。赤色LEDが点灯した場合、各種機器の断線・故障が考えられます。以降の手順で機器の確認を行ってください。
2. ステータスモニタのスイッチを1秒以上押してから離し、外部警報出力の点検モードに切り替えてください。（3秒以上押し続けると点検モードの強制終了となります。）
3. ステータスモニタの緑と赤のLEDが交互に0.5秒間隔で点滅します。（遅い点滅）
4. ステータスモニタのスイッチを押している間、外部警報器が鳴ります。外部警報器が正常に動作したことを確認してください。
5. ステータスモニタのスイッチを1秒以上押してから離し、ブザー停止スイッチと内部警報ブザーの点検モードに切り替えてください。
6. ステータスモニタの緑と赤のLEDが交互に1秒間隔で点滅します。（更に遅い点滅）
7. ブザー停止スイッチを押すと内部警報ブザーが1秒間鳴ります。内部警報が正常に動作したことを確認してください。
8. ステータスモニタのスイッチを1秒以上押してから離すと、緑と赤のLEDが交互に0.25秒間隔で点滅します。（早い点滅）
9. 各人感センサーの反応を確認してください。人感センサーが正しく反応すると、人感センサーの赤色LEDが点灯します。
10. ステータスモニタのスイッチを3秒以上押してから離し、点検モードを終了してください。緑のLEDが点灯したままになります。

メンテナンスモード

一時的に降車時確認式および自動検知式の作動をキャンセルできる機能です。車両のメンテナンス時や給油時などに利用することができます。

1. エンジンを始動してから緑色LEDのみが点灯している状態で赤色の確認ボタンを5秒以上押し、その後ボタンを離します。
2. 緑色LEDが短い時間内に5回点滅を繰り返し、メンテナンスモードに入ったことを示します。
3. エンジンを停止すると、緑色LEDが短い時間内に3回点滅を繰り返します。この間に給油などを行います。降車時確認式、自動検知式の機能が作動しなくなります。
4. エンジンを始動すると、緑色LEDと赤色LEDが交互に点灯してメンテナンスモードは終了します。

⚠ 注意

- メンテナンスモードは、メンテナンスや給油時など一時的に本装置を停止する必要がある時以外は使用しないでください。
- 管理者の安全管理のもとご利用ください。

SMS 通知の設定方法（ASM-210）

SMS 通知を受け取るスマートフォン・携帯電話を使って、設定コマンドを送信します。

設定の前に下記の情報を販売店・取付店へお問い合わせください。

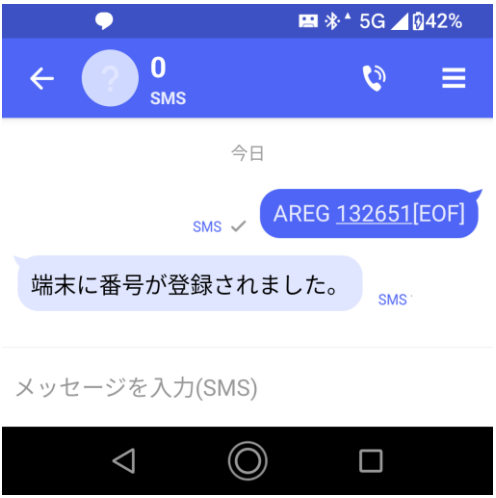
- メインコントローラー内の SIM の電話番号
- SMS 通知設定用パスワード



- 設定コマンドを送信する場合は、携帯電話の電波が良好な場所でおこなってください。
- メインコントローラーの近くで送信してください。
- メインコントローラー１台につき、設定できるスマートフォン･携帯電話は１台となります。

SMS 通知を受け取る場合

1. ステータスモニタの緑色LEDが点灯していることを確認してください。
2. SIMの電話番号宛に下記のメッセージを送信してください。
   AREG＋半角スペース＋パスワード＋[EOF]
   ※　全て半角英数となります
3. メッセージを送信したスマートフォン・携帯電話に5分以内に「端末に番号が登録されました。」というメッセージが届きます。
   ※　5分経過後もメッセージが届かない場合、メッセージの宛先等をご確認の上、改めて1番から手順をやり直してください。
   ※　通知を受け取るスマートフォン・携帯電話を変更する場合、次項の停止処理を行ったあとに、手順1から操作をおこなってください。



SMS 通知を停止する場合

1. ステータスモニタの緑色LEDが点灯していることを確認してください。
2. SIMの電話番号宛に下記のメッセージを送信してください。
   ADEL＋半角スペース＋パスワード＋[EOF]
   ※　全て半角英数となります
3. メッセージを送信したスマートフォン・携帯電話に5分以内に「通知番号が削除されました。」というメッセージが届きます。
   ※　5分経過後もメッセージが届かない場合、メッセージの宛先等をご確認の上、改めて1番から手順をやり直してください。
   ※　登録済みのスマートフォン・携帯電話からの操作がおこなえない場合は販売店・取次店へお問い合わせください。



SMS 通知の登録を確認する場合

1. ステータスモニタの緑色LEDが点灯していることを確認してください。
2. SIMの電話番号宛に下記のメッセージを送信してください。
   AGET＋半角スペース＋パスワード＋[EOF]
   ※　全て半角英数となります
3. メッセージを送信したスマートフォン・携帯電話に5分以内にメッセージが届きます。
   - 電話番号が登録されている場合
     「この番号は既に登録されています。」
   - 電話番号が登録されていない場合
     「この番号は登録されていません。」

   ※　5分経過後もメッセージが届かない場合、メッセージの宛先等をご確認の上、改めて1番から手順をやり直してください。



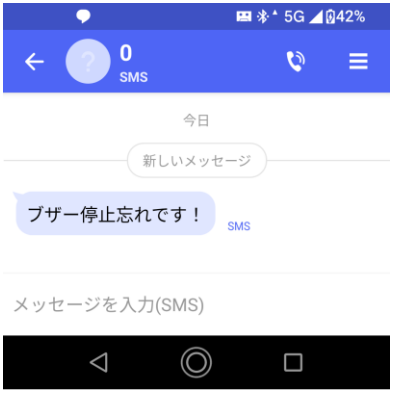


SMS 通知機能

各種センサーが反応した場合、各種メッセージが ショートメールに届きます。

- ブザー停止スイッチを押し忘れた場合

「ブザー停止忘れです！」



- 人感センサーが反応した場合

「乗員を検知しました！」



アフターサービスについて

アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、当社保証規定に基づき修理いたします。
- 本製品の保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理いたします。ただし、本製品の補修用性能部品がなくなり次第修理受付は終了いたします。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

- 製品保証書は本書に添付しております。ご購入の際には大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。

修理を依頼されるときは

- 故障とお考えの前に、販売店・取付店または当社へご相談ください。
- 修理をご依頼の際は下記の事項をあらかじめ確認し、保証書と署名捺印済みの安全管理マニュアルの写しを必ずご提示ください。

1. 製品名（例：ASM-210）
2. 故障の内容

（どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど）

3. お買い上げ年月日
4. お買い上げ販売店、取付店の記載および署名捺印
5. お客様のお名前、住所、連絡先電話番号の記載および署名捺印
6. 装着した車両の車種、年式、型式、車体番号

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方にて引き取らせて頂きます。
- 当社保証規定に基づき、製品の無償保証期間は１年（動作保証期間は３年）です。製品のメンテナンスにより機能の維持ができる場合には無償または有償による修理を行います。有償修理時に発生する代替品の貸与、部品交換費、出張費などは都度お見積りいたしますので、販売店・取付店までお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社アイティーシェルパ
〒810-0073
福岡県福岡市中央区舞鶴 2-3-6
赤坂プライムビル 2F
TEL：092-753-8645（祝祭日を除く平日 10 時～17 時）
URL：https://asumi.itsherpa.com/

保証規定

1. 本製品は高度の品質管理を致しておりますが、保証期間中に取扱説明書、取付説明書などの注意に従った使用状態で万一故障した場合には保証規定に従い、お買い上げの販売店または当社修理窓口が有償または無償にて保証致します。
2. 保証期間内に故障して保証をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または修理窓口に直接製品をお送りいただく際に発生する送料はお客様のご負担となります。その際には保証書を必ずご提示ください。保証書のない場合には保証対象外（有償）となります。
3. 製品の回収、取り付けの際に伴う諸費用、代車費用、内装新品交換等はお客様負担となります。
4. ご転居、ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には当社窓口までご相談いただくか、お近くの自動車整備工場または販売店へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には保証対象外（有償）となります。
   - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障および損傷
   - 不当な修理、改造による故障および損傷
   - お買い上げ後の取付場所の移動、落下、水分、油分の浸入、冠水、熱、異常電圧による故障および損傷
   - 火災、地震、風水害、落雷、ガス害その他天変地変、公害、塩害などによる故障および損傷
   - 自動車事故により発生した故障および損傷
   - 消耗品（電池、各部ゴム、テープ、ヒューズなど）の交換
   - 本保証書のご提示がない場合
   - 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名等の所定の記入事項が未記入、不明確あるいは文字を書き換えられた場合
   - 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
6. 保証規定は日本国内においてのみ有効です。
   （This warranty is valid only in Japan.）

この保証書は、本書に明示した、期間、条件のもとにおいて無償保証修理をお約束するものです。従ってこの保証規定によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間を過ぎている場合は、修理できる製品については、ご希望により有償で修理させていただきます。

ただし、本製品の補修用性能部品がなくなり次第、修理受付は終了いたします。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は、弊社カスタマーセンターまたは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

販売店（販売日：　　年　　月　　日）

製造元

株式会社アイティーシェルパ
〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴 2-3-6-2F
TEL：092-753-8645（祝祭日を除く平日 10 時～17 時）

製品に関して

製品の動作条件について

- 本装置は－30℃～85℃の温度条件下においての動作を確認しております。ダッシュボード等の直射日光の当たる位置に取り付けないようにしてください。また、-30℃を下回る地域での利用は想定しておりません。
- 本装置は D.C.12V/24V 兼用です。電源電圧が±20％の間で変動した場合においての動作を確認しておりますが、車両のアクセサリー電源が 24V を超える場合はご利用になれません。
- 本装置の取り付けにおいて、リード線の断線や被膜の破れ等が無いよう充分に注意をしてください。電源・電気系統のショートなどによる故障は動作および本装置の保証対象外となります。
- 車内に設置されている本装置については水濡れ等が無いようにしてください。漏水などによる水濡れ等が発生した際は、ただちに本装置の利用を停止し、販売店もしくは製造元にご連絡ください。
- 配線の際はコルゲートチューブ等で適切な補強・振動対策をおこなってください。
- 人感センサーの検知範囲は 8m です。設置箇所については車両の全席が検知範囲となるように取り付けを行い、取り付け後は想定する搭乗者を実際に搭乗させ、センサーの検知確認をおこなってください。

主要装置／仕様一覧表

		メイン コントローラー	ブザー停止 スイッチ	ステータス モニター	人感 センサー	車外 警報器
外形寸法	横幅 [mm]	140	122	70	77	77
	奥行 [mm]	76	65	70	40	40
	高さ [mm]	40	45	25	30	30
電源電圧		DC12V ～ DC24V	内部 DC7V	内部 DC7V	内部 DC7V	DC12V DC24V
センサー 検知範囲		―	―	―	8m	―
消費電流	待機時 平均	約 10mA	―	―	―	―
	最大	車外警報器 2 個取付時 8A	―	―	―	―
ブザー音圧		―	80±10dB	―	―	110±5dB
使用可能 温度		-30 ～ 85℃	-30°C ～ 85°C	-30℃ ～ 85℃	-30℃ ～ 85℃	-30℃ ～ 85℃